

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和3年3月5日

事業所名 児童発達支援 もくもく

保護者等数(児童数) 22 回収数 21 割合 95%

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2			人数に対して共有スペースが少し狭く感じる		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19			2	・子どもの特性等、専門的に見てくれている ・配置数や専門性はよく分からないが、よくしてくれていると思う		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18		1	1	・ロッカー等にシールが貼られ子どもに分かりやすく工夫されている ・本人は、分かりにくいと言っている ・絵等で分かりやすく表示されており、本人も理解しやすい		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21				・部屋は片付けられていて場所も分かりやすい ・清潔で整理整頓されている		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	20			1	・明確なニーズや課題ははたどりついていない ・こちらのニーズをよく聞いて計画書を作ってくれている。また新たに思いついた課題も計画に乗せてくれている ・子どもの発達に合った支援計画書を作成してくれる ・しっかり考えてくれているので、子どもの成長・発達につながっていると感じる	・保護者の方のニーズを取り入れたり、日々のアセスメントをしていく	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16				5	ガイドラインの把握が出来ていないが、具体的な支援内容を設定してくれていると思う。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20				1	計画に沿った支援が本人も楽しみながら行われている	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	20				1	・本人の意思尊重して予定を変更してもらっている ・色々な活動をして、上手く出来ない時は、子どもの特性をよく理解し工夫してサポートしてくれる	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1			10	園と連絡帳を通して、やり取りをしている	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21					・利用前に説明してくれた ・契約時に丁寧に説明してくれた	
保	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	21						
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	17	1	1	3	・面談や連絡帳を通して具体的な支援策を教えてくれる ・トレーニングとしてはないが、面談の機会に話の中で学ぶ時間がある		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20	1				・面談や連絡帳で共通理解が出来ていると思う ・毎回、連絡帳にその日の様子や活動内容を詳しく書いてくれるので分かりやすい	

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1			・月に1度面談の機会を設けている ・こちらの都合で面談日を調整してくれる ・面談の機会に話の中で学ぶ時間がある		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	5	9	あるかどうか分からない	今後、検討中である	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19				2	・相談への回答や予定の連絡等、対応が早い ・相談しやすく、いつも迅速に対応してくれる	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				1	LINEの活用等なされている	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	1			10	あるかどうか分からない	広報紙は今後、作成予定。ホームページに活動報告を随時、掲載していく
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	18				2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	1	1	8			
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	2	1	12			
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18				3	・入所当初は楽しんでしたが、気分が乗らない日がある ・毎回とても楽しみにしている。迎えに行った時、いつもご機嫌で楽しかったことが伝わる	面談を通して、共通理解を図る
	23	事業所の支援に満足しているか	19	1	1			・子どものことをよく見てくれていて親側にも助言をしてくれる ・少しずつ出来ることが増えてきた	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。